

岡田文化財団設立45周年記念

Alfons
Mucha
Multitalented
Artist

マルチ・アーティストの先駆者

展



書籍「装飾アルバム」より「花言葉」(p.135) (部分)1900年 チマル・コレクション

※会期中無休

2024

8.3 SAT → 9.29 SUN

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

入館料：一般1,000円(4枚セット券3,000円)/大学生800円/

高校生500円/中学生以下無料

主催：公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後援：中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、三重テレビ放送

企画制作：MBSテレビ

会期中のイベント ※イベントの詳細については、公式HPをご確認ください

●記念講演会

「アルフォンス・ミュシャ マルチ・アーティストの先駆者」

8月18日(日) 午後2時～

講師：古谷可由(公益財団法人ひろしま美術館学芸部長・本展監修者)

●パラミタコンサート「ミュシャと紡ぐ音楽の物語」

9月1日(日) 午後2時～午後3時 演奏者：佐藤愛(ピアノ)

paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077



つなぐ、ひろがる。
45th Anniversary
公益財団法人 岡田文化財団

マルチ・アーティストの先駆者

アール・ヌーヴォーを代表するアルフォンス・ミュシャ(1860~1939)は、サラ・ベルナルの演劇ポスター「ジスモンダ」をはじめとする数々のポスター作品で知られていますが、実際にはその生涯において、書籍の挿絵や商品デザインを手掛けながら、画家としても活躍するなど、多岐にわたり才能を発揮しました。

本展では、世紀末の転換期にデザイナー兼画家として先駆的な活動をしたミュシャの多彩な仕事に着目し、チェコ在住の個人コレクターであるチマル博士のコレクションから、初期の挿絵、ポスター、装飾パネル、お菓子や香水のパッケージ、宝飾品などのデザインの仕事に加え、油彩画、水彩画、素描を一堂に展覧し、ミュシャ芸術の全貌を紹介します。



1



2



3



4



5



6



7



8



9

1: 写真「自画像(パリ)」1898年 2: ポスター「ジスモンダ」1894年 3: 油彩画「エリシュカ」1932年 4: ポスター「《スラヴ叙事詩》展」(部分)1928年
5: 書籍「リトグラフ資料集」より図版pl.2 1900年 6: ブローチ「アザリ」1900年 7: ルフェーヴル＝ウティール社ビスケット(ブドワール)缶のパッケージ 1900年
8: 装飾皿「ビザンティン風の頭部: ブルネット」1898年 9: 連作装飾パネル「四季: 春、夏、秋、冬」1896年 すべてチマル・コレクション

次回展示のお知らせ

会期 **2024.10.4(金) ▶ 11.24(日)** ※会期中無休

京の百景 描かれた京都の四季

京都は、美しい風景伝統が息づく日本人のこころのふるさととして、多くの人々に親しまれています。今回展示する作品は、京都の自然、風景、史跡、風俗、行事など、美しい古都の佇まいを後世に伝えようと、1971~1973(昭和46~48)年にかけて、京都府が委嘱した118名の日本画家によって描かれたものです。上村松篁、宇田萩邨、小野竹喬、堂本印象など京都画壇を代表する画家たちが描く作品を通して、京都の四季折々の魅力をご堪能ください。

■お車をご利用の場合 / ○東名阪[四日市IC]より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神[菟野IC]より約4km ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合 / 近鉄「四日市駅」より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根園駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備

